

Flush Man[®]

小便器改装用(電池タイプ)
リカバリー1/新設・取替タイプ/露出配管用

取扱説明書

保証書付

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・お読みになった後は、すぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに取付日 / 購入日などを保証書にご記入の上、
お客様に必ずお渡しください。

本製品は既設の設備を活かした改装方式です。

取付前に必ず下記の点をご確認ください。

- ☐ 既設のバルブ本体、給水管、継ぎ手部の通水経路で漏水、破損は見られない
- ☐ バルブ本体の止水栓で止水・通水が問題なくできる

安全上のご注意	1	各機能の調整・切替の仕方	11
仕様	3	LED 表示の種類	13
品番と各部のなまえ	4	電池交換	14
施工図面	6	お手入れ.....	15
使用方法	7	故障かな?と思ったら	16
取付手順	8	保証書	裏表紙

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った扱いをしたときに、 死亡や重症に結びつく 可能性のあるもの	 注意	誤った扱いをしたときに、 傷害または、物的損害が 発生する可能性があるもの
--	--	---	---

- 図記号の意味は次のとおりです。

 禁止（おこなわない）
 必ず指示に従い、おこなう

 警告	
	水につけたり、水をかけないでください ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。
	バスルームや屋外などの水がかかる所や、湿気の多い場所では 使用しないでください ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。
	分解したり、修理・改造は行わないでください ※火災や感電の原因になります。
	ぬれた手でコネクターを抜き差ししないでください ※感電の原因になります。
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わないでください ※火災や感電の原因になります。
	水での丸洗いはしないでください ※故障・漏電の原因になります。
	〈電池タイプの場合〉 乾電池は、アルカリ乾電池以外は使用しないでください ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。
	〈電池タイプの場合〉 異なる種類の乾電池や新旧の乾電池を混用しないでください ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。
	〈電池タイプの場合〉 乾電池を充電しないでください ※漏液、破裂、発火、発熱、機器の故障の原因になります。
	〈AC100Vタイプの場合〉 指定する電源（AC100V）以外では使用しないでください ※火災の原因になります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

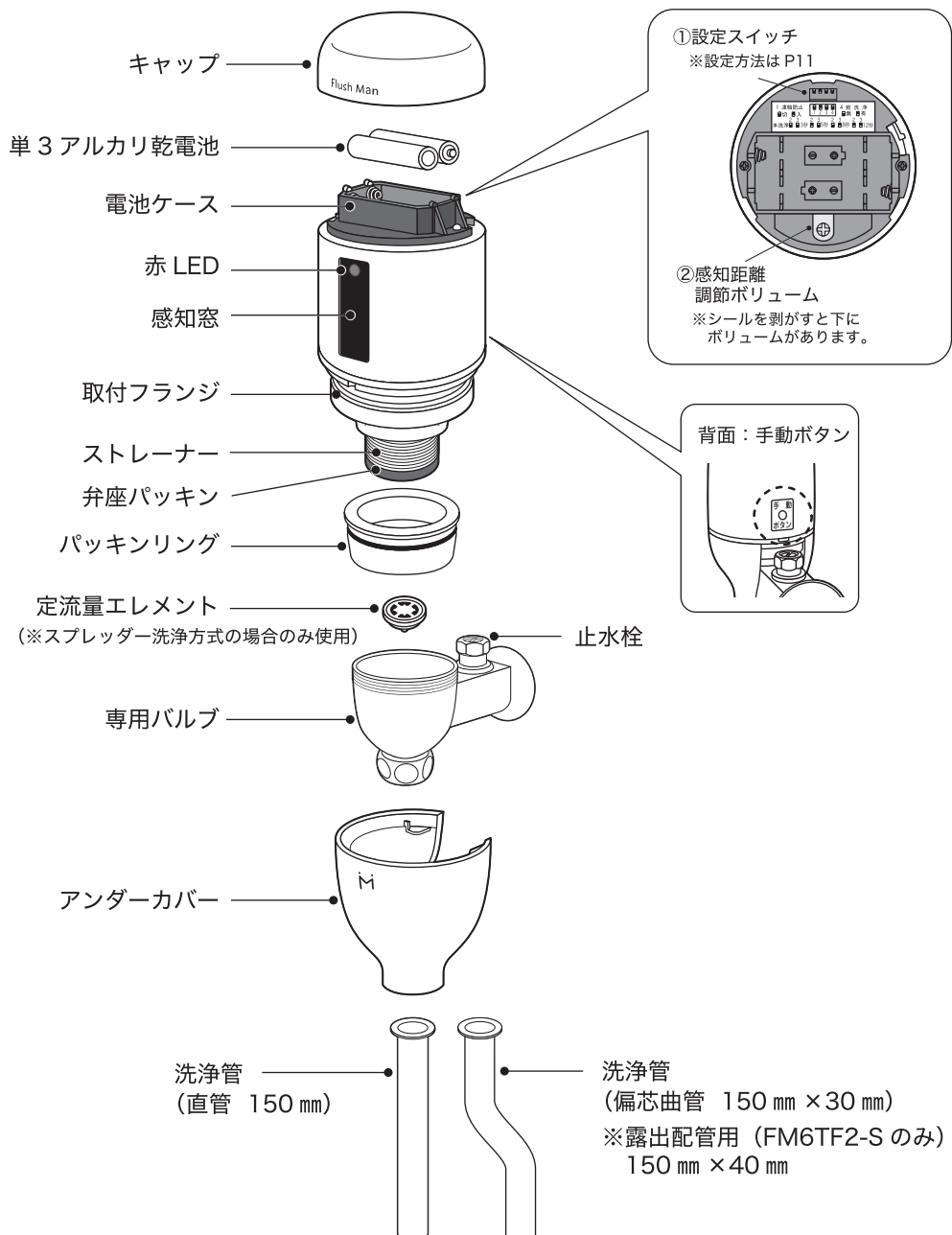
注意

	強い力や衝撃を与えないでください ※破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	屋外や凍結が予想される場所には設置しないでください ※部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 凍結のおそれがある場合は、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
	赤外線センサーの窓を汚したり、傷をつけないようにしてください ※誤作動や故障の原因になります。
	直射日光の当たる場所での使用はおやめください ※誤作動や故障の原因になります。
	定期的に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認してください ※劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	長期間使用しないときは、電源ブレーカーを切り、止水栓または配管部の元栓を閉めてください ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。
	電気配線工事は、必ず資格を持った電気工事士が行ってください ※火災・ショート・感電の原因になります。
	取付作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください ※火災・感電の原因になります。
	〈100Vタイプの場合〉 同梱のACアダプタは絶対に分解・切断しないでください ※火災・感電の原因になります。
	〈100Vタイプの場合〉 お手入れのときには、必ず電源ブレーカーを切ってください ※感電の原因になります。

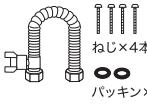
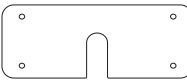
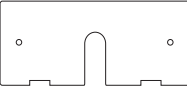
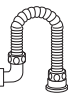
仕様

使用電源	アルカリ乾電池 単3×2本
電池寿命	1日100回の使用(出荷時設定:前洗浄「無」)で約5年
告知機能 (LED 表示機能)	センサー感知時にLEDが瞬時1回点滅 ※電池セットし、10分間はセンサー感知時にLEDが点灯 電池交換告知センサー :LED 1秒間隔の点滅を繰り返す 動作停止センサー :LED 4秒間隔で3回点滅を繰り返す 10分以上センサー連続検知 :LED10秒間隔で4回点滅を繰り返す 洗浄停止モード :LED 7秒間隔で2回点滅を繰り返す
本洗浄時間	淀掛け洗浄・スプレッダー洗浄の切り替えと各洗浄で標準・長めの2段階で設定可能 スプレッダー洗浄(標準) :10秒 スプレッダー洗浄(長め) :15秒 淀がけ洗浄(標準) :5秒(出荷時設定) 淀がけ洗浄(長め) :8秒 ※使用状況に応じて洗浄水量を調整(節水)
前洗浄時間	有・無で設定可能(出荷時設定:「無」) 「有」の場合は約2秒間洗浄
手動洗浄機能	背面の「手動ボタン」を1回押すごとに本洗浄時間吐水
感知必要時間 (本洗浄)	約7秒以上(※約7秒以上感知すると、本洗浄を行います)
設備保護洗浄機能	最終使用後から24時間ごとに自動洗浄
凍結防止機能	有・無で設定可能(出荷時設定:無) 内蔵温度センサーの測定温度が3℃未満になると測定温度に応じて間欠吐水
センサー方式	赤外線反射方式
センサー感知距離	感知窓より約50cm(出荷時時設定) ※30cm×30cmの白紙の場合 ※調整可能
センサー角度	下向き 約20°
作動弁方式	パイロット型電磁弁
使用流体	上水
給水圧力	最低必要水圧 :0.05MPa(動水圧) 最高水圧 :0.75MPa(静水圧)
使用温度範囲	周囲:1～50℃ 水温:1～40℃
使用湿度範囲	結露なきこと
使用環境	本体に太陽光の直射なきこと インバーター式蛍光灯や、赤外線を用いた他の機器により誤作動の可能性あり
出荷検査項目	外観検査 :傷、汚れ等なきこと 仕様確認 :欠品、その他の異常なきこと(同梱部品、梱包状態、ラベル) 通水検査 :弊社検査規格にて正常動作、水漏れなきこと
外装	化粧プレート:ステンレス /センサー部本体:ABS樹脂、アクリル、黄銅、青銅

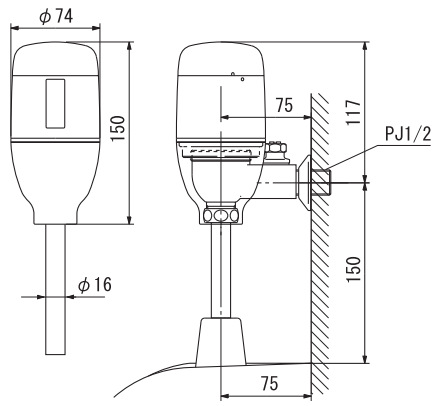
品番と各部のなまえ



品番と各部のなまえ

品番	付属品
FM6TW-S FM6TW2-S FM6TW3-S FM6TW4-S FM6TW5-S	 FM6TW-S FM6TW3-S FM6TW5-S  FM6TW2-S FM6TW4-S 化粧パネル  封水金具 固定用ねじ(予備) Oリング(予備)  キャップナット 封水パーツ  交換フタ  単3アルカリ乾電池×2本  キャップ用 押し棒  ヘリウス用 パッキン(2種)
FM6TW6-S	 化粧パネル  フレキシ管組立  ねじ×4本 パッキン×2枚  ヘリウス用 パッキン(2種)  単3アルカリ乾電池 ×2本  キャップ用 押し棒
FM6TW7-S FM6TW8-S	 化粧パネル  ヘリウス用 パッキン(2種)  単3アルカリ乾電池×2本  キャップ用 押し棒
FM6TF-AS FM6TF2-S FM6TF-ASL FM6TF-ASR	 定流量エレメント  ヘリウス用パッキン(2種)  単3アルカリ乾電池×2本  キャップ用 押し棒
FM6IW-S FM6IW2-S FM6-L32KD FM6-L33KD	 FM6IW-S FM6IW2-S  FM6-L32KD FM6-L33KD 化粧パネル  封水パーツ  Oリング(予備)  交換フタ  封水パーツ  Oリング(予備)  交換フタ  ナット パッキン  単3アルカリ乾電池×2本  キャップ用 押し棒  ヘリウス用パッキン(2種)
FM6IW3-S	 化粧パネル  プレート  ねじ×6本  封水パーツ  フレキシ管組立  ブラケット 固定金具  単3アルカリ乾電池 ×2本  Oリング (バルブ接続部交換用)  ナット×2個 ねじ  給水ソケット  ヘリウス用 パッキン(2種)  キャップ用 押し棒

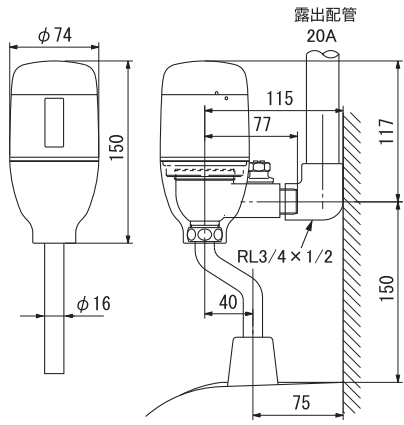
全体図



※小便器、及びスパッドは別途市販品です。

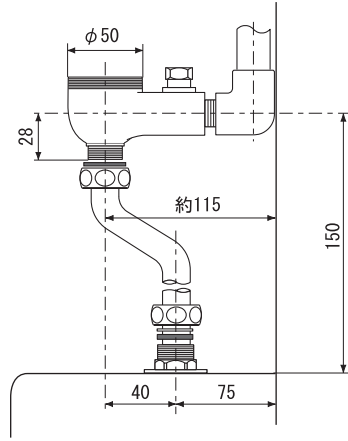
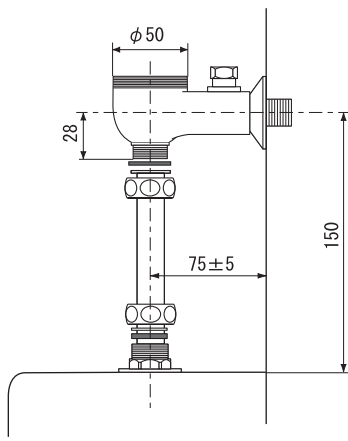
※曲管使用の場合、高さ空間は約130mm以上必要です。

【露出配管用 (FM6TF2-S)】



バルブ部

【露出配管用 (FM6TF2-S)】

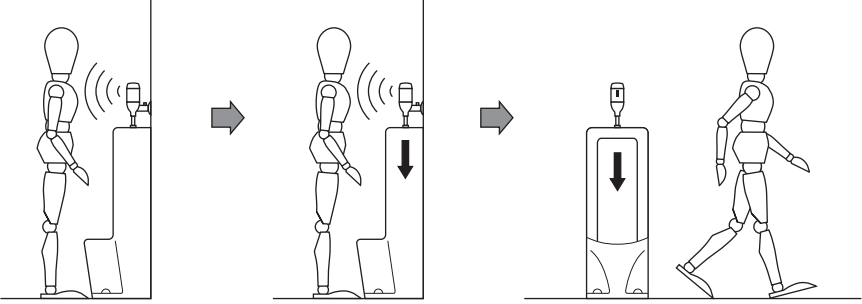


単位 / mm

使用方法

自動洗浄の動作

センサーが使用者を感知し、便器から離れると自動で水が流れます。

		
感知	前洗浄	本洗浄
感知窓から30～40cm以内に接近するとセンサーが感知します。 ※電池装着してから10分間、使用者感知中はLEDが連続点灯しますが、10分経過すると一瞬しかLEDは点灯しません。	便器の前に人が立つと約2秒間の洗浄を行い、便器への尿の付着や飛び散りを抑えます。 ※出荷時は前洗浄「無」です。 「有」にする場合はP11の設定スイッチをご参照ください。 ※前の使用者の本洗浄後から約3分間は、水の浪費を減らすため前洗浄を省略します。	使用後、便器から離れると本洗浄を行います。 (出荷時設定 約5秒間) ※本洗浄時間の変更はP11の設定スイッチをご参照ください。 ※使用時間が短い場合や前の使用者との間隔が短い場合は洗浄水量を少なめにします。

※センサーは赤外線反射方式ですので、使用者が黒っぽい衣服を着用している場合、センサーが的確に感知しないことがあります。その場合は、感知窓に手をかざして動作させてください。

補助的な動作

手動洗浄

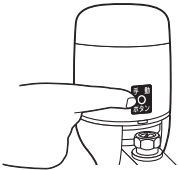
本体背面の手動ボタンを約1秒押すと、適時水を流すことができます。

設備保護洗浄

尿石の付着を防ぐため、長時間便器を使用しない時に定期的に自動洗浄します。
(最終使用から24時間未使用時に自動洗浄)

凍結防止機能

寒冷地で水道管の凍結を防ぐため、約3℃未満になると温度に応じて間欠吐水を行います。(出荷時設定は「切」になっています。「入」にする場合はP11の設定スイッチをご参照ください。)



取付手順

壁内配管部の処理の手順は別紙の「改装手順」をご参照ください。

(※製品番:FM6TW7-S/TW8-S、FM6TF-AS/TF2-S/-ASL/-ASRは別紙「改装手順」はございません。)

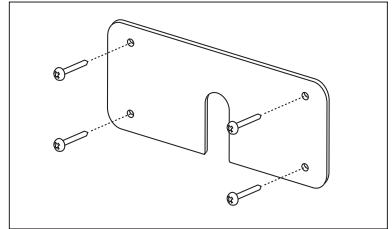
センサーの感知範囲内に手すりがある場合は、正常動作をしないことがあります。

別売品の反射防止シート(品番:CR20)をご用意しておりますのでお問い合わせください。

STEP 1 化粧プレートの取り付け (FM6TW7-S/TW8-Sのみ)

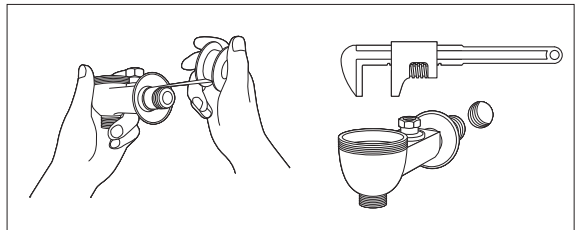
既設のプレートを取り付けていたねじでプレートを固定する。

※プレートはおもて面の保護シートを剥がして使用してください。



STEP 2 専用バルブの取り付け

専用バルブのねじ部にシールテープを巻いて給水管に取り付けます。

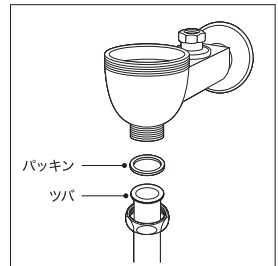


STEP 3 洗浄管の取り付け

洗浄管のツバをバルブ側にして上下袋ナットを通して小便器に差し込みます。

パッキンを挟み、袋ナットを締めます。

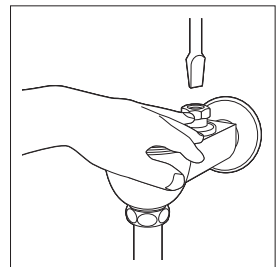
洗浄管の長さは現場に合わせて必要により切断してください。



STEP 4 配管内の掃除

バルブ、配管内のごみを洗い流すため、バルブの開口部を手のひらで押さえ、一旦止水栓を開けて通水してください。

ごみが流れ落ちたら止水栓を閉めてください。

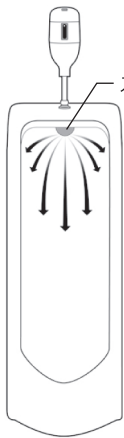


取付手順

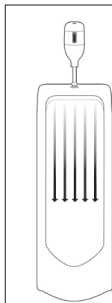
STEP 5 定流量エレメントの取り付け (FM6TFのみに同梱)

スプレッダー洗浄方式

※スプレッダー洗浄方式の場合のみ



小便器上部のスプレッダーから放射線状に洗浄するタイプの小便器の場合は、バルブ内の底部中心に、付属の定流量エレメントの突起を下にして、底に装着してください。



注意!

淀掛け洗浄方式

小便器上部の多数の小穴から洗浄水が流れるタイプの小便器は、洗浄水量を確保するため、定流量エレメントは取り付けません。取り付けると、設定された水量が正しく流れません。

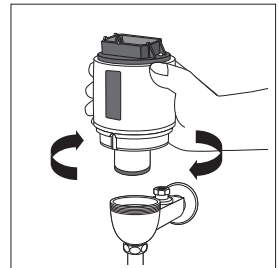


水量の設定はP11へ

※ リカバリー1 (FM6TW・IW・Lシリーズ) は淀掛け洗浄方式で出荷されています。

STEP 6 本体装着

バルブに本体を垂直に差し込み、両手でねじ込んでください。回らなくなるまでしっかりとネジ込んだ後(2〜3回転以上)、逆に回して少し緩め、感知窓を正面に向けてください。

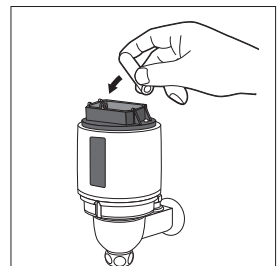


STEP 7 電池のセット

単3アルカリ乾電池2本(付属)を電池ケースの(+)(-)マークにしたがってセットしてください。

電池をセットした直後にLEDが約1秒間点灯します。

※ 希に輸送中の振動で電磁弁が開いてしまうことがありますので、必ず電池をセットしてから止水栓を開けてください。



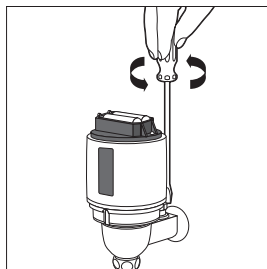
取付手順

STEP 8 止水栓を開ける

マイナスドライバーで、バルブの止水栓を開けてください。

※止水栓を開けた時、バルブとの間、または便器内に水が漏れだしている場合は、本体装着のねじ込みが不十分と考えられます。

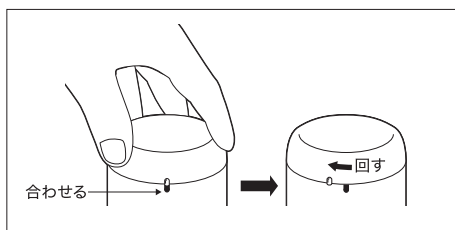
止水栓を閉じてから、本体を取り外し、再度取り付けてください。



STEP 9 キャップを閉じてロック

キャップの小さな突起を本体の「ロック解除穴」に合わせて被せ、キャップを時計回りに約1cm程度回してください。

「カチッ」と音がしてキャップがロックされます。



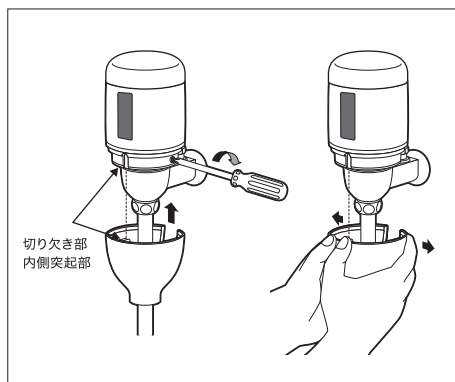
STEP 10 アンダーカバーの取り付け

1. フランジの固定ネジをプラスドライバーで軽く締め付けます。

※締め過ぎないようにしてください。

締め過ぎますとバルブの損傷の原因となります。

2. フランジ下方から上方向にアンダーカバーを差し込み、後方のフチを広げてフランジに装着してください。

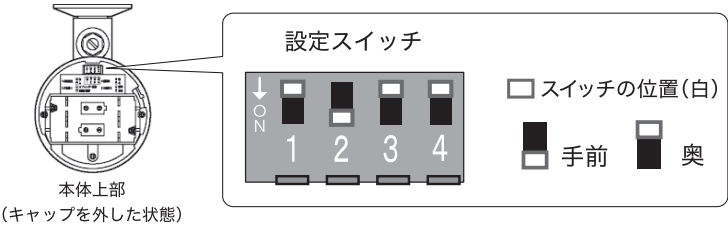


各機能の調整・切替の仕方

設定スイッチ

重要 スwitchの切り替えは、必ず電池を抜いた状態で行ってください。
電池が入ったままではリセットがかからず、切替後の設定が反映されません。

Switchの頭(白)を「手前」または「奥」にしっかりと動かし、
使用環境に合わせて設定をしてください。
Switchがしっかり入り込んでいないと正常動作をしない場合があります。



[] 出荷時設定

スイッチ 位置	1	2	3	4
	簡易凍結防止機能	洗浄方式	本洗浄の洗浄時間	前洗浄
	[切]	スプレッダー	[標準]	[無]
	入	[淀掛け]	長め	有

※FM6TF-AS/TF2-S/-ASL/-ASRは(スプレッダー)で出荷

※ 簡易凍結防止機能(Switch1)

寒冷地で水道管の凍結を防ぐため、
気温約3℃未満になると温度に応じて
10分～30分ごとに間欠吐水を行います。

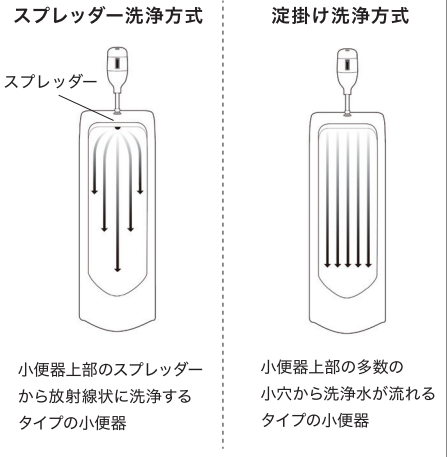
※ 本洗浄の洗浄時間(Switch2・3)

- ・洗浄方式をスプレッダーにした場合
標準: 10秒、長め: 15秒
- ・洗浄方式を淀掛けにした場合
標準: 5秒、長め: 8秒

※ 前洗浄(Switch4)

便器の前に人が立つと約2秒間の洗浄を行い、
便器への尿の付着や飛び散りを抑えます。
前の使用者の本洗浄後から約3分間は、
水の浪費を減らすため前洗浄を省略します。
電池セット後、10分間は前洗浄の省略はしません。

※ 洗浄方式

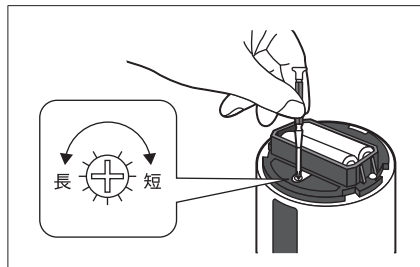


各機能の調整・切替の仕方

感知距離の調整

感知距離調整ボリュームで感知距離の調整をすることができます。

感知距離表示シールをめくり、調整ボリュームを「短」から「長」の方向へゆっくり回しながら、ご使用上感度のよい距離の調整をおこなってください。



洗浄停止モードの設定

10分間自動洗浄を停止させます。

■設定方法 ▶

本体背面の手動ボタンを押し、吐水を開始させます。



止水するまで手動ボタンを押し続け、止水したら手を離します。



洗浄停止モードになるとLEDが7秒間隔で2回点滅を繰り返します。

■解除方法 ▶

手動ボタンを押し、吐水を開始させます。



止水するまで手動ボタンを押し続け、止水したら手を離します。

※10分経過するとセンサーが復帰して自動洗浄を行うようになります。

※洗浄停止モード中でも手動ボタンを押すと手動洗浄します。

渴水モードの設定

洗浄水量を通常の約半分にします。

■設定方法 ▶

本体背面の手動ボタンを押し、吐水を開始させます。



いったん止水しますが手動ボタンを押し続け、2回目の吐水が始いたら手を離します。



渴水モード中はセンサーが感知するたびにLEDが2回瞬時に点滅します。

■解除方法 ▶

手動ボタンを押し、吐水を開始させます。



いったん止水しますが手動ボタンを押し続け、2回目の吐水が始いたら手を離します。

※渴水モード中は前洗浄は行いません。

※設備保護洗浄、凍結防止洗浄、手動洗浄は通常水量で洗浄します。

LED表示の種類

【電池交換予告】



※電池の交換を示す表示です。早めに電池の交換をして下さい。

【動作停止表示】



※電池切れです。手を近づけても水が出ませんので、新しい電池に交換して下さい。

【センサー連続検知 10分間】



※センサーが 10 分以上感知した状態です。センサーの前にある障害物を取り除いて下さい。

【洗浄停止モード表示】



※10 分間自動洗浄を停止する表示です。

【上記以外でLEDが点灯・点滅する場合】

- ・電池をセットした直後、約1秒間点灯（電池が正しくセットされた合図）
- ・電池セット後の10分間はセンサー感知中は連続して点灯（感知距離調整の為）、以降はセンサーが感知した直後に1回点滅
- ・温水モード設定中はセンサーが感知した直後に2回瞬時に点滅
- ・電池を取り外した直後に手動スイッチを押した時、ほんの僅かな時間点灯（LED消灯と同時に動作を停止する）

電池交換

電池交換の際は必ず新品の単3アルカリ乾電池2本を用意してください。

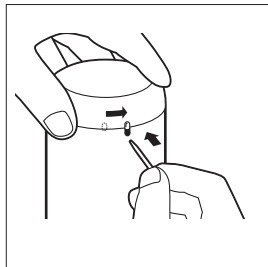
電池が消耗すると、感知窓の赤LEDが常時点滅してお知らせします。

このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

※上記のサインが出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて洗浄を停止します。

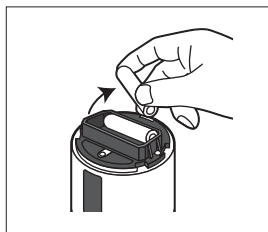
STEP 1 キャップを開ける

本体右側上部にある[ロック解除穴]に押し棒を差し込み、この状態でキャップを反時計回りへ回しキャップの小さな突起と[ロック解除穴]が合ったところで上に引き上げます。



STEP 2 使用済み電池を2本とも取り出す

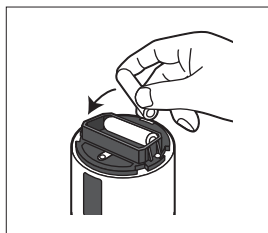
洗浄動作中に電池を取り出すと水が出たままとなりますが、新しい電池を入れると止水します。



STEP 3 新しい電池を電池ケースにセットする

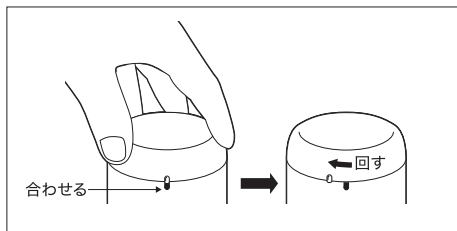
用意した新品の単3アルカリ乾電池の＋を確かめて向きを間違えないようにきちんと差し込みます。

※マンガン乾電池は絶対に使用しないでください。
誤動作や電池液漏れの原因になります。



STEP 4 キャップを閉じる

キャップの小さな突起と本体の[ロック解除穴]を合わせて被せ、キャップを時計回りに「カチッ」と音がするまで回します。



お手入れ

いつまでもご愛用いただくために、日ごろのお手入れをお願いします。

布を使用したお手入れ

汚れは乾いた布、または水をよく絞った布で拭いてください。

注意

- お手入れの際は、センサー面を傷つけないようにご注意ください。
※アルコールは使わないでください。
※センサー部の汚れ、傷は誤動作の原因になります。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、たわしなどは使わないで下さい。
※表面を傷つけたり、部品の変形、割れ、変質、変色の原因となります。



ストレーナーの掃除

ストレーナーにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。
その場合は、下記の要領でストレーナーを掃除してください。

STEP 1 本体を取り外す

STEP 2 弁座パッキンを外す

吐水口に付いている弁座パッキンを
手でめくるようにして外す。

STEP 3 ストレーナーを取り外す

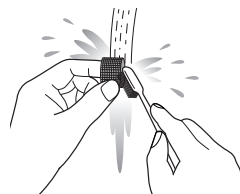
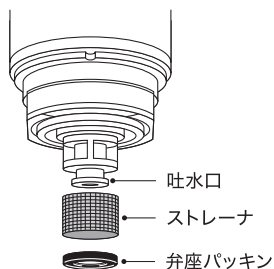
STEP 4 ストレーナーを清掃する

歯ブラシなどでこすりながら水洗いし、
ゴミや汚れをよく落とす。

STEP 5 ストレーナーを取り付ける

きれいになったストレーナーを
元の位置に取り付け、弁座パッキンをはめる。

STEP 6 本体を取り付ける

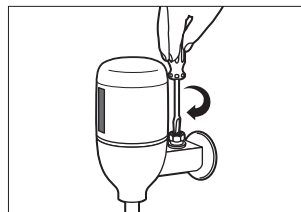


「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 ☎ 0120-474-647へお問合せください。

緊急時の止水方法

万が一水が止まらなくなった時は、フラッシュバルブの止水栓(右図参照)、または、水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。



現象	原因	対処	参照
水が流れない	電池消耗	電池を交換してください。	P14
	センサー感知距離が短い	感知距離を長くしてください。	P12
	センサーが壁やドアなど“何か”を感知している	障害物を取り除くか、感知距離を短くしてください。	P12
	止水栓が閉まっている	本体背後の止水栓を十分開けてください。	-
	ストレーナーの詰まり	ストレーナーの清掃をしてください。	P15
	感知窓に太陽の直射光が当たっている	直射光を遮ってください。	-
前洗浄しない	前洗浄省略	前の使用者の本洗浄から約3分間は、水の浪費を減らすため前洗浄は省略します。	P7
	スイッチ設定	前洗浄「有」の設定になっているか(スイッチ4を手前にしっかり入り込んでいるか)確認してください。スイッチの切り替えは必ず電池を抜いた状態で行ってください。	P11
水が止まらない	本体ねじ込み不足	止水栓を閉じてから本体を取り付け直してください。	P9
水がわずかに漏れている	取り付け部分のパッキンにゴミがかんている	本体を取り外し、パッキンのゴミを取り除いてください。	-
	バルブ内面に錆やゴミなどが付着している	本体を取り外し、専用バルブ内をきれいに清掃してください。	-
LEDが点滅している	電池消耗など	電池が消耗してきたお知らせです。数日で水が出ない状態になりますので、早めに電池交換してください。	P14
LEDが点灯しない	正常動作	電池装着してから10分間は、感知状態の時だけ点灯しますが、10分過ぎると点灯しません。	P13
誰も使用していないのに便器に水が流れている	設備保護洗浄による洗浄	最終使用から24時間未使用時に行われる設備保護洗浄です。故障ではありません。	P7

保証書

品番	
製造番号	
保証期間	取付日/ご購入日から 1年
取付日/ご購入日	年 月 日
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
工事店/販売店	

■ 工事業者様へお願い
左記内容をご記入いただき、
必ずお客様へお渡しください。

■ お客様へ
この保証書をお受け取りになる
ときに、取付日(またはご購入日)、
工事店(または販売店)名が記入して
あることを確認してください。
保証書の再発行はいたしませんので、
大切に保管してください。

見本

＜保証規定＞

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、
保証期間内は無償で製品を交換させていただきます。
製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

保証期間中でも、次の場合は有償になります。

- ① 用途以外で使用した場合の不具合
- ② 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ③ 取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合
- ④ 建築躯体の変形などに起因する製品の不具合
- ⑤ 経年変化(塗装の色あせなど)または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
- ⑥ 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合
- ⑦ ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合
- ⑧ 天変地異(火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など)または破壊行為による不具合
- ⑨ 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合
- ⑩ 赤外線に影響を与える外部環境要因(屋外仕様など)による不具合
- ⑪ 消耗部品(乾電池、パッキンなど)の劣化や破損、またはそれらに起因する不具合
- ⑫ 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合
- ⑬ 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷
(※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう)
- ⑭ 凍結に起因する不具合
- ⑮ 本書の提示がない場合
- ⑯ 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名のない場合



株式会社ミナミサワ
〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22
Tel.026-263-3100 Fax.026-263-8700